

第60回全日本教職員バドミントン選手権大会要項（案）

1. 主催 公益財団法人日本バドミントン協会・日本教職員バドミントン連盟
2. 主管 新潟県バドミントン協会・新潟支部バドミントン協会・新潟県教職員バドミントン連盟
3. 後援 新潟県・新潟市・新潟県教育委員会・新潟市教育委員会
公益財団法人新潟県スポーツ協会・公益財団法人新潟市スポーツ協会
4. 期日 令和3年8月15日（日）～19日（木）

研修会	令和3年8月15日（日）	13:30～	会場 ANAクラウンプラザホテル新潟
代表者会議		15:00～	
総会		16:00～	
開会式		17:00～	
競技	令和3年8月16日（月）～19日（木）		

5. 開催地 新潟県新潟市
6. 会場
第1会場 秋葉区総合体育館
〒956-0035 新潟市秋葉区程島2009番地 TEL：0250-25-2400
第2会場 新潟市体育館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地1 TEL：025-222-6006
第3会場 豊栄総合体育館
〒950-3322 新潟市北地区嘉山488番地3 TEL：025-386-7511

7. 種目 【団体戦】
男子・女子・成壮年男子・成壮年女子・ハイパーエイジ(男子)の5種目の都道府県対抗とする。
ただし、都道府県から各種目1チームとする。なお開催県は2チームまで参加できる。

【個人戦】

一般の部：男子・女子の各単複

年齢別の部：男子：2種目

30歳以上・40歳以上・50歳以上・60歳以上・65歳以上・70歳以上の各単複

女子：8種目

30歳以上・40歳以上・50歳以上・55歳以上の各単複

また、都道府県からの参加制限は行わない。

8. 団体構成 (1) 男子・女子の1チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手5～7名とする。
- (2) 男子成壮年・女子成壮年・ハイパーエイジ団体(男子)の1チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手6～9名とする。なおハイパーエイジ団体(男子)の選手名簿に年齢を記載する。
- (3) 上記(1)と(2)の選手を兼ねることはできない。また、監督・コーチ・マネージャーのうち、選手として出場する者は選手人数に含める。
- (4) 申込後の団体戦のメンバー変更は代表者会議において要請できるが、選手の追加並びに他の団体種目への移動は認めない。また、変更者は所定の期日までに参加資格の全項目に該当する者に限る。

9. 競技規則 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則,同大会運営規程,同公認審判規程による。
10. 競技方法 (1) 団体戦・個人戦ともトーナメントとし、3位決定戦は行わない。
(2) 男子団体・女子団体の対抗戦は、複2・単1をもって構成し、試合順序は複→単→複とする。
(3) 男子壮年・女子壮年の団体戦は、50歳以上・40歳以上・30歳以上の複3をもって構成し試合順序は回戦ごとに入れ替える。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。
1回戦は、50歳以上－40歳以上－30歳以上の順
2回戦は、40歳以上－30歳以上－50歳以上の順
3回戦は、30歳以上－50歳以上－40歳以上の順以下順次繰り上げて行う。
(4) ハイパーエイジ団体(男子)は、ペア合計100歳以上・110歳以上・120歳以上の複3をもって構成し、試合順序は回戦ごとに入れ替える。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。
1回戦は、120歳以上－110歳以上－100歳以上の順
2回戦は、110歳以上－100歳以上－120歳以上の順
3回戦は、100歳以上－120歳以上－110歳以上の順以下順次繰り上げて行う。
(5) 団体戦は初回戦のみ3試合を行うが、その後はすべて2試合先取で打ち切りとする。
※ 勝敗決定後はメンバーチェンジ可とする。
11. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和3年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
使用シャトル ヨネックスF-90, ビクターMaster ACE, GOSEN GFN-110
12. 参加資格 (1) 日本教職員バドミントン連盟会員であること。
「各都道府県を通じて(公財)日本バドミントン協会に登録した者で、大会申込期日までに日本教職員バドミントン連盟に加盟した者」
(2) 年齢制限は、令和3年4月1日における満年齢をもってする。
(3) 個人戦の複は、同一都道府県であること。
(4) 個人戦の種目では若い年代の選手とダブルスに出場する場合は、若い年代の方に出場すること。
13. 組合せ (公財)日本バドミントン協会指名のレフェリー(競技役員長)もしくは、デピュティレフェリー(競技審判部長)の指示のもと、新潟県バドミントン協会との間で厳正に執り行う。
14. 参加料 (1) 団体1チーム25,000円(内5,000円は派遣審判費用に充当する)
個人は1人1種目5,000円(内1,000円は派遣審判費用に充当する)とする。
(2) 日本教職員バドミントン連盟表彰規定により、表彰積立金として1人1,000円を申込と同時に納入すること。
(3) 保険料として1人100円を申込と同時に納入すること。
15. 申込締切 令和3年6月16日(水)までとし、[正]・[副]それぞれ次の宛先に必着のこと。

16. 申込先

正	〒272-0822 千葉県市川市宮久保3-3-22 前田 正志 気付 日本教職員バドミントン連盟事務局
控	各都道府県バドミントン協会
副	Email: yashiro.yuzuru@nein.ed.jp 〒950-2022 新潟県新潟市西区小針4-6-17 矢代 譲 気付 第60回全日本教職員バドミントン選手権大会 事務局

17. 申込方法 (1) 所定の申込用紙にて都道府県協会ごと一括し、郵送（書留）または持参する。
 注意1：個人種目の申込用紙の記入は、選手の都道府県ランキング順にする。
 注意2：申込用紙は各種目別1部を送付する。必要事項記入後、必要枚数を複写し
 [正]・[副]・[控]欄に○をし、申し込むこと。
 ただし、[副]は可能な限り電子データで上記アドレスに送信する。
- (2) 申込の際、「参加料」「表彰積立金」「保険料」を一括して下記の振込先に
 振込み、振込用紙の写しを添付すること。

振込先	郵便振替 (記号 11220) (番号 10832131) ゆうちょ銀行 店番128 口座番号1083213 口座名 教職員連盟 代表 福嶋 康夫
-----	--

18. 服装 (1) 試合で色付着衣を使用する場合は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
 (2) 背面中央には、漢字で明瞭に判断できる色で書かれた都道府県名のみを、横30cm、縦15cmの
 範囲に明示する。また明示した布をピンで固定する場合、四隅を止めること。なお、文字列の大きさ
 については、大会運営規程第24条によること。
19. 表彰 (1) 各種目優勝者に優勝杯(持ち回り)、賞状、(公財)日本バドミントン協会金メダル、
 副賞を授与する。
 (2) 各種目2位・3位には賞状・(公財)日本バドミントン協会メダルを授与する。
 (3) 総合優勝制度により、本大会において優秀な成績をあげた都道府県を表彰する。
 1位に、文部科学大臣杯(持ち回り)および楯(持ち回り)賞状を授与する。
 2位から4位に、楯(持ち回り)賞状を授与する。5位から10位に賞状を授与する。

20. レセプション 日時 令和3年8月15日(日) 18:00～
 会場 ANAクラウンプラザホテル新潟

21. 大会事務局 新潟県教職員バドミントン連盟 事務局
 〒950-2022 新潟県新潟市西区小針4-6-17 矢代 譲 気付

22. 宿泊 別紙宿泊要項による。

23. 補助員 新潟県内中学生高校生バドミントン部員 他

24. 備 考

- (1) 本大会の成績に基づき作成されるランキング中、個人戦一般の部各種目2位以内にランクされた者には、令和3年度全日本総合選手権大会への出場権が与えられる。又3位にランクされた者には、同大会の予選への出場権が与えられる。
- (2) 事故があった場合には、応急処置は行うが、その後の責任は各参加者の負担とする。参加者は健康保険証を持参のこと。
- (3) 本大会の詳細・速報等を、下記ホームページに随時掲載する。

日本教職員バドミントン連盟HP

<http://www.jef-badminton.jp/>



新潟県バドミントン協会HP

<https://www.badminton.ne.jp/>



- (4) 組合せは、6月27日（土）、28日（日）に開催地で行う予定です。
- (5) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- (6) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規定が適用されます。
- (7) (公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い。
 - ① ゴミの分別収集にご協力ください。
 - ② 宿泊先の部屋から出るときには、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください。
 - ③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。